



Vol. 01
2021

鈴木設計ニュースレター

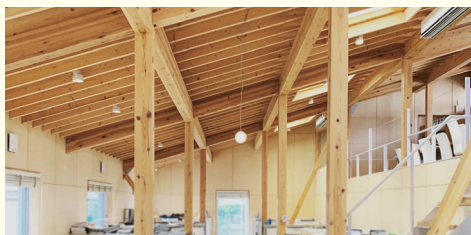
Suzuki Architectural Design Office

「鈴木設計ニュースレター」

代表取締役社長 藤原 薫

鈴木建築設計事務所はおかげさまで今年創立52周年目を迎えています。鈴木健吉が創立者、現在私が社長を務めています。現在、事務所も若い世代への交代時期を迎えており、鈴木建築設計事務所は次世代にも対応できるように組織を強化しているところです。

さて、私共は山形県内で特別養護老人ホームを初めて手掛け、皆様の支援をうけて現在まで多くの介護施設や障がい者施設を設計してまいりました。人にやさしい木造建築やりノベーション（改修）にも力を傾けております。私共は皆様にとって最も信頼される、身近な存在でありたいと強く願っています。私共の設計活動を皆様により知っていただくために、今回表一枚の簡単な「鈴木設計ニュースレター」を作成し、タイムリーに配布することとしました。建物の事業計画や維持管理計画など、お気軽にご連絡、ご相談いただければ幸いです。



温かい内部の木質空間



6年前に改築した木造社屋



代表取締役社長 藤原 薫

旧長井小学校第一校舎

耐震改修設計 長井市

長井小学校第一校舎は全93mにもおよび国内でも珍しい2階建ての木造校舎です。木造校舎として唯一残った第一校舎は昭和8年に建設されました。平成21年に国の登録有形文化財に登録され、まちのシンボルでもあります。様々な課題を解決しながら、実に5年間をかけて耐震診断から免震補強設計・防耐火設計そして改修工事が行われました。



南からの全景

耐震改修優秀建築賞受賞

今年2月に当社としてだけでなく山形県として初めて日本建築防災協会から耐震改修優秀建築賞を受賞しました。丹下健三が設計した香川県庁舎と並んでの受賞です。同物件は昨年東北建築賞（日本建築学会東北支部）を受賞しています。木造免震改修として一石を投じる構造改修、地域との共生を目指した改修取り組みが評価されました。



近隣の人々が集う交流スペース



93mにも及ぶ記憶を紡ぐ廊下